

## 出題のねらい

### ア. 全般的なねらい

思考力や想像力を働かせて国語を正確に理解し、的確に表現する力をみるために、国語の基礎的・基本的事項を中心として幅広く出題した。

### イ. 各問いのねらい

- ① 漢字とかなを使い分ける要領で外来の技術や文化をうまく取り入れてきたという日本語の特性を文化の基礎として位置づけ、意味を限定せず広がりをもそのまま捉える日本語の特性を再認識することが西洋文明の行き詰まりを是正することにつながると述べる説明的な文章によって、言葉の知識・意味、文章構成を考慮しつつ内容や筆者の主張を読み取る力をみるとともに、それを的確に表現する能力をみる。
- ② 『百人一首』の短歌とその初出の形とを比べて読み解き、短歌の表現と内容の関係を細かな表現の変化に即して述べた鉄野昌弘の文章を読むことで、古典に関する基本的な知識や内容を読み取る力をみるとともに、古典の中に息づく人間の生き方をとらえ、それを的確に表現する能力をみる。
- ③ 中学生である「<sup>ゆきと</sup>征人」が、同級生「夕オ」の感想文に劣等感を抱き、読書の喜びの中で他者を相対化することで自他を認めるに至る過程を描いた文学的文章を読むことで、文章の表現や構成に配慮しながら登場人物の心情を想像力を働かせつつ読み取り、それを的確に表現する力をみる。